

職員研修について

平成21年6月に策定された第2期横浜市地域福祉保健計画についての理解を深め、緑区における第2期区計画・地区別計画(H23～H27)の策定の意義、また、地区支援チームにおける役割について学ぶことを目的とし、次のとおり研修を実施しました。

1 日時・場所

- (1) 平成21年7月23日(木) 午前10時から11時30分まで 緑区役所2階第一会議室
 (2) 平成21年7月31日(金) 午後3時30分から5時まで 緑区役所4階C健康相談室
 ※それぞれ半日単位で、同一内容の研修を実施

- 【参加人数】 (1) 平成21年7月23日 → 28名
 (2) 平成21年7月31日 → 36名
 合計64名の参加がありました。



研修当日の様子

2 研修内容

- (1) 地域福祉保健計画の基本的な理解
 (2) 第2期地域福祉保健計画での地区別計画策定の意義と地区支援チームの役割
 (3) 緑区地域福祉保健計画について(地区支援チームの役割等)

3 講師

横浜市健康福祉局 地域福祉保健部長 山本 一郎
 緑区役所福祉保健課 事業企画担当係長 山本 弘庫

「地区支援チーム活動の手引き」を作成し、地区支援チームの役割等について説明。(資料5-1参照)

4 対象者

区役所職員(サブリーダー担当係長並びに職員)
 区社協職員
 地域ケアプラザ・ふじ寿か園職員 (※ 主に地区支援チームのメンバー、その他希望者)

今後の開催予定

上記の研修を踏まえた上で、11月から立ち上げる地区支援チームに向けて、より実践的な地区支援について学ぶため、『第2回職員研修』を10月6日(火)・14日(水)に実施する予定です。

講師: 吉田 洋子氏 (吉田 洋子まちづくり計画室 代表)